望遠鏡観測部門報告　Report of Telescopic Meteor observations in May,2007　No.279

担当幹事　殿村　泰弘(Tonomura Yasuhiro）宮城県富谷町（Tomiya-machi Miyagi-pref,Japan）

２００７年　５月の望遠鏡観測の結果を（表－１）に示します。今月も寺迫氏から報告がありました。

（表－１）　２００７年　５月望遠鏡観測結果

Table 1　Summary of the Telescopic Meteor observations in May, 2007

観　測　者 Observer	観　測　地 Locality	夜数 Night	時 間 Time	流星数 Meteor			備　　考 Remarks
				Plot	Seen	Total	
寺迫　正典 Terasako Masanori	静岡県浜松市北区 天竜区	8	605	-	32	32	15cm×25 2.7°Bino. 25cm×35 2.4°L.T. 25cm×51 1.6°L.T. 40cm×57 1.5°L.T.
2007年 5月計		8	605	0	32	32	HR 3.2

★　２００７年　５月の出現状況

●　出現数状況

２００７年５月の出現数変化を（表－２）に示します。

Date	Begin	JST	Ends	JST	min.	UT	Direction	Plot	Seen	Total	HR	Mag	See	Cl		Observer
7	19	32	20	52	80	7.467	Ori,Tau,Per,Cas,Gem,Aur,Cam	-	5	5	3.8	11.5	G		15cm Bino.*25	寺迫（Terasako.M）
13	19	43	20	50	50	13.464	Tau,Per,Cas,Gem,Aur,Cam	-	1	1	1.2	11.5	rG		25cm L.T.*35	寺迫（Terasako.M）
15	26	30	27	40	70	15.753	Cyg,Peg,Lac,And	-	3	3	2.6	12	M		40cm L.T.*57	寺迫（Terasako.M）
17	26	30	27	40	70	17.753	Cas,And,Peg,Per,Tri,Psc	-	1	1	0.9	11.5	rG		25cm L.T.*51	寺迫（Terasako.M）
19	25	45	27	4	120	19.740	Cas,And,Peg,Per,Psc	-	10	10	5.0	12.5	vG		25cm L.T.*51	寺迫（Terasako.M）
20	19	45	21	0	75	20.474	Ori,Tau,Aur,Per,Cam,Cas,Gem	-	4	4	3.2	11	M		25cm L.T.*51	寺迫（Terasako.M）
22	26	26	27	36	70	22.751	Dra,Cep,Cam,Cas,Per,And,Tri,Psc	-	4	4	3.4	11.5	rG		25cm L.T.*51	寺迫（Terasako.M）
27	26	25	27	35	70	27.750	Peg,Psc,Cep,Cas,Per,And,Tri,Ari	-	4	4	3.4	11.5	rG		25cm L.T.*51	寺迫（Terasako.M）
	8	Night			605	Min.		0	32	32	3.2					

（表－２）２００７年　５月の望遠鏡流星の出現数変化

Table 2 Telescopic Meteors Observational data in May,2007

今月も寺迫氏の報告しかありませんでした。特に活発な出現はなかったようです。氏は光害の影響を避けるために車で浜松周辺を移動されています。その行動力を見習いたいものです。

●　光度分布

２００７年　５月の望遠鏡流星の光度分布は，（表－３）に示すとおりです。

	-5.0	-3.0	-2.0	-1.0	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	11.0	12.0	13.0	L-Mag	Total	Avg Mag.
寺迫（Terasako.M）									0	0	0	0	0	5	13	13	1		11.0 - 12.5	32	10.31
Total	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	13	13	1	0		32	10.31

（表－３）２００７年　５月の望遠鏡流星の光度分布

Table 3 Magnitude distributions of the Telescopic Meteors in May,2007

寺迫氏の観測では，１０等と１１等の暗い流星が７割近くを占めています。この結果は，ここ数ヶ月の観測でも高い割合を占めています。最微等星が１２．５等ですから，１２等の流星を捉えることは難しいので，１２等以下の流星はもっと多く出現しているものと考えられます。ただなかなか最微等星が１３等以下になる観測地や観測条件に恵まれないのが残念です。

幹事が勤務する利府町の宮城県陸上競技場で，今年８月に全国中学校陸上競技大会が開催されます。昨年度から開催地の中体連理事長として，その準備や大会運営に携わっています。夏休みは大会の会場準備，大会本番，後片付けに追われる日々になりそうです。